

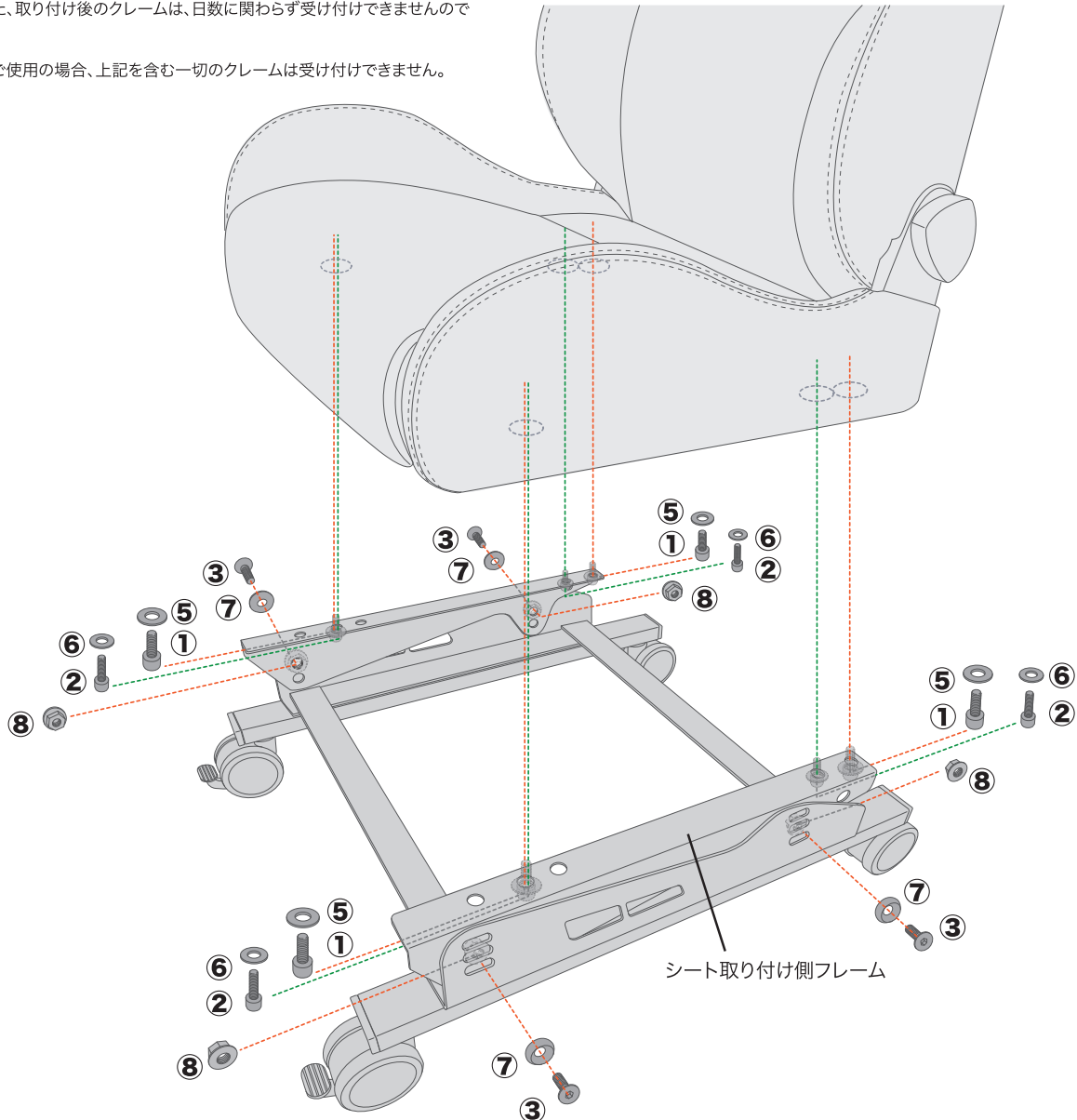
シートスタンド 取り扱い説明書

はじめに

- ・この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。製品をご使用いただく前に本書をお読みいただき、正しくご使用下さい。商品の仕様など予告なく変更する場合があります。その際は最新の取り扱い説明書を弊社ホームページにてご確認ください。
- ・製品は十分な検査のうえ出荷しておりますが、運送時の破損や損傷及び内容物に違いや不足がないか、取り付けの前に必ずご確認ください。万一、問題がありましたら、お問い合わせいただいたお店までご連絡下さい。(製品の出荷から14日を経過した後のクレームは受け付けできません。また、取り付け後のクレームは、日数に関わらず受け付けできませんのでご注意ください。)
- ・弊社製品を国外でご使用の場合、上記を含む一切のクレームは受け付けできません。

安全に関するご注意

- !危険** シートスタンド以外の用途に使用しないで下さい。
- !危険** リクライニングシートで角度を倒しすぎると転倒の恐れがございます。充分ご注意ください。
- !危険** 不慮の事故を防ぐため、小さなお子様がいらっしゃる環境下でのご使用はお避け下さい。
- !危険** 組み立て、ご使用、清掃などの際は、突起物に充分ご注意ください。



1: シート本体のボルト固定穴に、シート取り付け側フレームをボルトで仮どめします。M8ボルト4箇所どめのシートには、①(M8キャップボルト)と⑤(M8平ワッシャー)を、M6ボルト6箇所どめのシートには、②(M6キャップボルト)と⑥(M6平ワッシャー)を使用します。

※M6ボルト6箇所どめのシートについては、室内での使用は、車両での使用に比べ、固定強度が必要ない為、上図のとおり4箇所どめとしております。

※M8ボルト4箇所どめのシートについては、基本位置(上図)より前方に36mmオフセットさせて取り付けることが可能です。

その際は、シート取り付け側フレームの最前方のボルト固定穴を基点に、シート本体を仮どめて下さい。

※シートによりスペーサーセットが別途必要となります。スペーサーセットを使用して取り付ける場合は、別紙「スペーサーセット 取り扱い説明書」をご参照下さい。

※ブリッド・コブラ・スパルコなど、取り付けピッチ変換アダプターを使用して取り付ける場合は、別紙「取り付けピッチ変換アダプター 取り扱い説明書」をご参照下さい。

2: シート取り付け側フレームとスタンド側フレームを前方・後方ともに任意のポジションで仮どめします。

③(M8皿キャップボルト)と⑦(8mmローゼットワッシャー)及び⑧(M8フランジナット)を使用します。

3: 1と2で仮どめたボルトを、対角線上に均等なトルク(M8=22.5N・m/M6=9.2N・m)で増し締めします。

※組み付け後、1週間程を目途に緩みがないかをご確認下さい。キャスター付きの場合は、キャスター固定部分もご確認下さい。

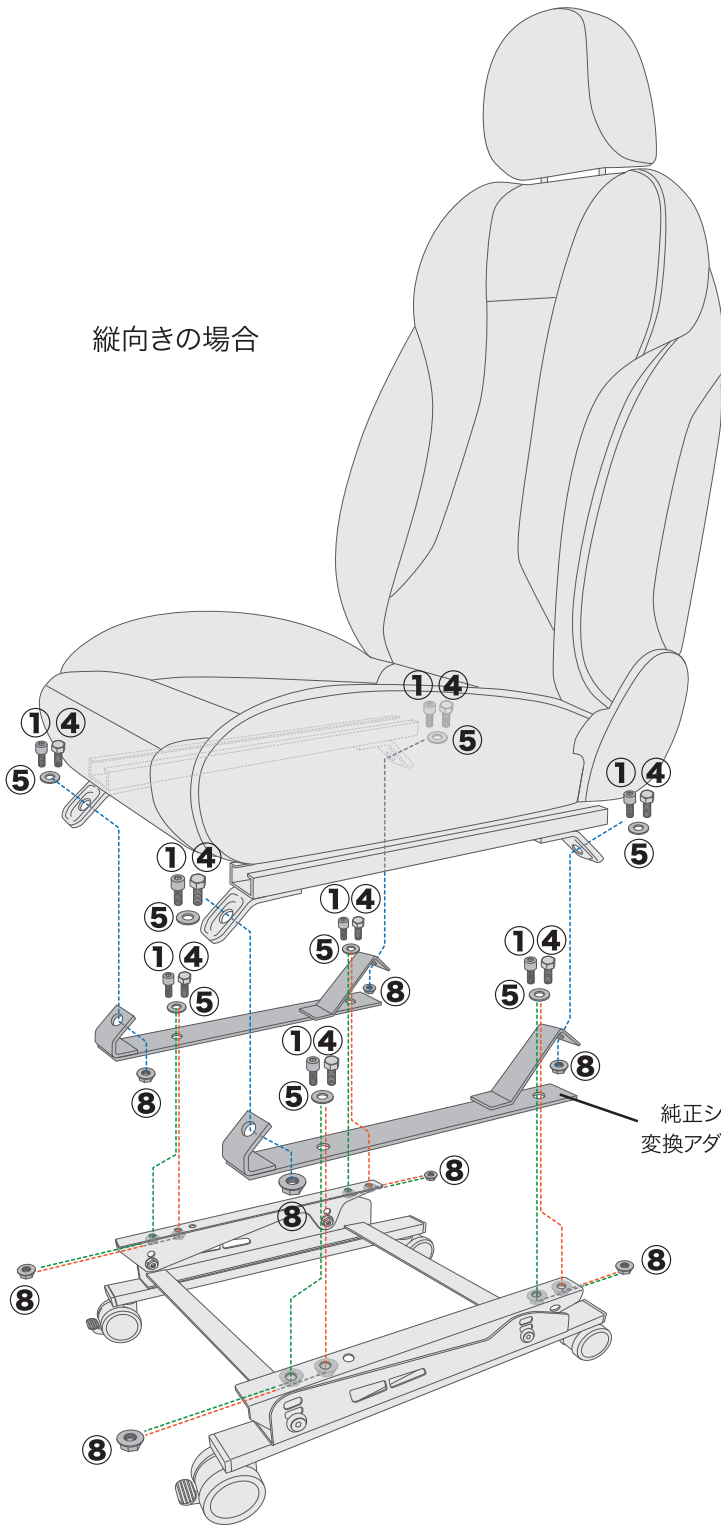
※定期的に緩みがないかをご確認下さい。緩んだままご使用されると、変形や破損、怪我の原因となります。

① M8 キャップボルト	② M6 キャップボルト	③ M8 皿キャップボルト	④ M8 六角ボルト
⑤ M8 平ワッシャー	⑥ M6 平ワッシャー	⑦ 8mm ローゼット ワッシャー	⑧ M8 フランジナット

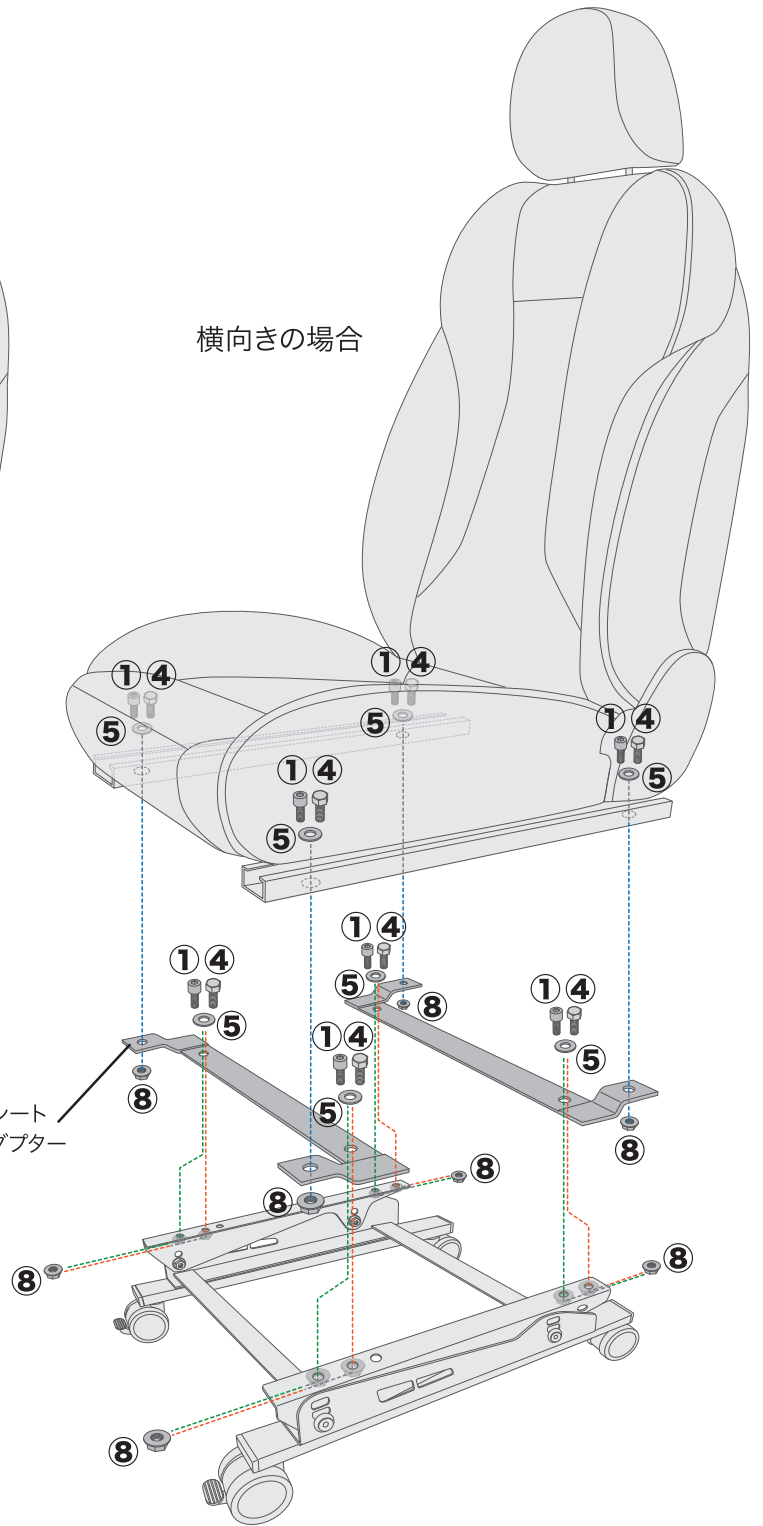
※上記には本誌裏面の純正シート変換アダプターの付属品も記載しております。

純正シート変換アダプター 取り扱い説明書

縦向きの場合



横向きの場合



純正シート
変換アダプター

※車種により、アダプターの形状や取り付ける向きが異なります。

1: 純正シートに純正シート変換アダプターを仮どめます。①(M8キャップボルト)又は④(M8六角ボルト)と⑤(M8平ワッシャー)及び⑧(M8フランジナット)を使用します。ボルトの向きや使用するボルトに関しましては、付けやすい様にご使用下さい。一部車種用でシートスタンドと純正シート変換アダプターを固定する部分が分厚い場合があります。この場合は④(M8六角ボルト)をご使用下さい。

※純正シート変換アダプターが横向きの場合、ラベル記載のFRONTが前側、REARが後ろ側となります。

※純正シート変換アダプターが縦向きの場合、ラベル記載のINNERがセンターコンソール側、OUTERがドア側となります。

※純正シートレールのロックピン(純正シートの位置決め用のピン)が、アダプターに干渉する場合はピンのカットもしくは、アダプターへの穴開けが必要です。

2: 純正シート変換アダプターとシートスタンドを仮どめます。1で使用しなかった方の①(M8キャップボルト)又は④(M8六角ボルト)と⑤(M8平ワッシャー)及び⑧(M8フランジナット)を使用します。

※スライドレールの前後の位置が左右でズレていると取り付けできませんので、純正シートのスライドレバーを操作して、位置を合わせて下さい。

※上図のように前後2パターンの位置で取り付けることが可能です。都合やバランスを考慮して、純正シート変換アダプターを仮どめて下さい。

3: 1と2で仮どめたボルトを、対角線上に均等なトルク(M8=22.5N・m)で増し締めます。

※組み付け後、1週間程を目途に緩みがないかをご確認下さい。

※定期的な緩みがないかをご確認下さい。緩んだままご使用されると、変形や破損、怪我の原因となります。